



3-1 安心して暮らすことのできるまちづくりの推進

事業費 8,704万円

財源	国庫支出金	1,422万円	事業費	特定空家等対策事業	3,119万円
	県支出金	17万円		交通安全対策事業	2,077万円
	その他特定財源	29万円		交通安全施設整備費	1,865万円
	一般財源	7,236万円		その他	1,643万円

主 な 事 業

特定空家等対策事業（3,119万円） **生活環境課** 空家等の予防・適正管理・利活用を推進するため、解体撤去の支援を行うなど総合的な対策を実施します。また、保安上危険なものや周囲に悪影響を及ぼすもの、将来的に周囲に被害を及ぼす恐れがある空家等について、対策を拡充して実施します。

3-2 美しい自然環境と快適な生活環境の保全

事業費 4億6,458万円

財源	国庫支出金	2,055万円	事業費	衛生センター費	2億6,809万円
	県支出金	4,705万円		斎場施設費	9,078万円
	市債	600万円		水と緑の森づくり事業	3,282万円
	その他特定財源	2,871万円		休廃止鉱山坑廃水処理事業	2,300万円
	一般財源	3億6,227万円		その他	4,989万円

主 な 事 業

有害鳥獣対策事業（962万円） **農林整備課** 有害鳥獣の捕獲や出没対応など、鳥獣被害対策実施隊による被害防止活動を行います。また、農作物などの被害防止のための電気柵設置や、クマを誘引する恐れのある栗や柿などの木の伐採のほか、鳥獣被害対策実施隊員を育成し確保するため、狩猟免許などの新規取得や散弾銃等購入に係る経費について支援します。

3-3 災害に強いまちづくりの推進

事業費 13億9,609万円

財源	国庫支出金	3,846万円	事業費	常備消防施設等整備事業	8億8,823万円
	県支出金	25万円		非常備消防経費	1億6,417万円
	市債	9億6,750万円		消防施設整備事業	1億3,702万円
	その他特定財源	458万円		常備消防経費	1億1,889万円
	一般財源	3億8,530万円		その他	8,778万円

主 な 事 業

常備消防経費（1億1,889万円） **消防本部総務課** 消防業務を円滑に推進できる体制確保のため、消防車両や資機材、各施設の適切な保守管理と装備品の貸与を行います。また消防学校などでの研修や救急救命士の養成などを通じて、組織の充実と活性化を図ります。

常備消防施設等整備事業(建設) (2億3,573万円) 消防本部総務課

更新時期に達する消防車や救急車をはじめ、消防活動に必要な車両や資機材の更新整備を行い、消防力の充実強化を図ります。

高機能消防指令センター更新事業(建設) (6億5,250万円)

消防本部総務課

119番通報の受付から、出動指令や災害現場との情報共有などを迅速・的確に行う消防指令システムおよび消防救急デジタル無線システムの更新整備を行い、消防力の充実強化を図ります。

非常備消防事業(本部) (1億6,143万円) 消防本部総務課

消防団員の活動に対する報酬や物品の購入などに関する経費で、年間を通じて日常的な活動に対して支払われる年額報酬の金額が増額改正されます。



▲消防指令システム完成イメージ

3-4 循環型社会の一層の推進

事業費 12億4,493万円

財源	国庫支出金	3,667万円	事業費	クリーンプラザよこて費	5億 1,329万円
	市債	7,060万円		ごみ収集事業	4億 2,457万円
	その他特定財源	3億 329万円		ペットボトル等処理施設整備事業	1億 1,366万円
	一般財源	8億 3,438万円		その他	1億 9,341万円

主 な 事 業**ごみ収集事業 (4億2,457万円)** 生活環境課

家庭からごみ集積所に出されたごみの収集経費や指定ごみ袋作成・販売・配送等に関する経費です。

クリーンプラザよこて費 (5億1,329万円) 生活環境課

施設の運営維持管理や周辺環境調査など、クリーンプラザよこての運営に関わる経費です。安全で確実なごみの焼却及び資源物の有効利用を図ります。また、ごみの焼却熱で発電した電気を場内で使用するほか、市立小中学校へも供給しています。

ペットボトル等処理施設整備事業(建設) (1億1,366万円) 生活環境課

ペットボトル及びプラスチック製容器包装類に加え、今まで燃やされていた製品プラスチックも資源化するために施設整備を実施します。

3-5 地球温暖化対策の推進

事業費 130万円

財源	一般財源	130万円	事業費	地球温暖化対策事業	110万円
				カーボンオフセット地球温暖化対策事業	20万円

主 な 事 業**カーボンオフセット地球温暖化対策事業 (20万円)** 農林整備課

地球温暖化対策としてカーボン・オフセットの普及を図ります。また、二酸化炭素を減らしたい企業などが二酸化炭素を吸収する森林整備費用の一部を負担する取り組みを推進し、横手の森林を守ります。



4-1 魅力ある農林業の振興

事業費 24億5,014万円

財 源	県支出金	8億 2,015万円	事 業 費	農業経営支援事業	6億 3,878万円
	市債	3億 370万円		多面的機能支払交付金事業	6億 2,966万円
	その他特定財源	5億 7,350万円		農業生産基盤整備事業	1億 8,521万円
	一般財源	7億 5,279万円		農業水利施設整備事業	1億 5,413万円
				その他	8億 4,236万円

主 な 事 業

中山間地域等経営継続支援事業（800万円） 農業振興課

中山間地域などの条件不利地において、農地の条件整備や農道・水路などの維持補修に係る経費の一部を助成します。また、条件不利農地を新たに借り受けて営農継続する農業者の経営を支援します。

農業人材確保事業（274万円） 農業振興課

農業分野における労働力不足を解消するため、外国人材の受け入れに向けた取り組みを推進します。また、外国人材を受け入れるために必要な経費の一部を助成します。

高収益作物導入推進事業（1,900万円） 農業振興課

園芸作物（野菜・花き）の生産を維持・拡大するために必要な農業用機械や、施設整備などに要する経費の一部を助成します。

園芸作物規模拡大強化事業（500万円） 農業振興課

園芸作物の規模拡大に必要な、作業機械・農業用施設などの整備に要する経費の一部を助成します。

地域で学べ農業技術研修事業（1,320万円） 食農推進課

横手市園芸振興拠点センターで農業技術研修を受ける研修生に対して、県と市が協調して研修奨励金を交付します。

果樹産地再生支援事業（1,662万円） 農業振興課

農家の営農意欲の向上を促し、より強い果樹産地としての再生を図るため、果樹生産に係る農業用機械、資材、防除基盤整備等に要する経費の一部を助成します。

農業経営者等育成事業（1,058万円） 食農推進課

新規就農を志す農業技術研修生に対し、園芸作物の栽培・作業技術や経営管理などの研修を行うほか、農業経営者のための栽培技術などレベルアップを目指す研修、市民向けの栽培講習会などを実施します。

スマート農業実装支援事業（3,500万円） 農業振興課

農作業の効率化及び省力化を図るため、スマート技術を備えた農業用機械等の整備に要する経費の一部を助成します。

森林経営管理事業（7,614万円） 農林整備課

森林の資源情報のデジタル化や境界の明確化を進め、森林所有者が経営・管理できない森林について、市が所有者の委託を受け適正に管理します。また木育の推進、林業人材の育成、再造林の支援、高性能林業機械導入の支援などに関する事業を行います（森林環境譲与税を活用する事業）。

4-2 活気ある商業の振興

事業費 9億4,278万円

財源	国庫支出金	550万円	事業費	金融対策費	8億 6,685万円
	その他特定財源	6億 8,823万円		地域商業活性化支援事業	3,065万円
	一般財源	2億 4,906万円		その他	4,528万円

主 な 事 業

横手市起業家育成事業（2,218万円） 商工労働課 起業時の設備投資にかかる一部を助成するとともに、ワンストップ相談窓口やセミナーを開催し、起業する方をバックアップします。また専門家から集中的に個別支援を受けられる『ハンズオン支援』を実施し、市を代表する起業家の育成を目指します。

B i zサポートよこて費（443万円） 商工労働課 起業希望者や創業して間もない方、横手にサテライトオフィスを設置したい県外企業に対し、Y²ぷらざ3階にあるB i zサポートよこてを活用した支援を行うほか、コワーキングスペースの提供を行います。入居者募集中です。

4-3 活力ある工業の振興

事業費 6億672万円

財源	県支出金	220万円	事業費	成長産業支援事業	4億円
	市債	3億 5,830万円		工業振興費	1億 8,016万円
	その他特定財源	7万円		中小企業活性化支援事業	2,200万円
	一般財源	2億 4,615万円		その他	456万円

主 な 事 業

企業振興・企業立地促進事業（1億7,988万円） 商工労働課 一定の投資を実施した製造業等企業に、新規雇用や環境整備に伴う助成金を支給することにより、雇用の拡大と地域経済の振興を図ります。

地域ビジネス発掘調査事業（212万円） 商工労働課 新製品や新技術の開発に取り組む市内事業所に専門家から情報提供やアドバイスを行うことで、事業所の競争力向上や地域経済の活性化を図ります。

中小企業設備導入支援事業（2,200万円） 商工労働課 従業員数が50人未満である中小企業に、先端設備等導入に伴う費用を助成することにより、生産性の向上後押しと地域経済の活性化を図ります。

B I Gプロジェクト支援事業（4億円） 商工労働課 新規立地企業や既存の市内企業に対する大型な設備投資に対する助成を行うことにより、市内への新規企業立地を促進し、雇用の拡大、地域経済の振興を図ります。

4-4 観光・物産資源の発掘と発信

事業費 6億1,426万円

財源	国庫支出金	575万円	事業費	市営温泉施設特別会計繰出金	2億 426万円
	県支出金	446万円		観光振興総務費	1億 1,606万円
	その他特定財源	767万円		観光誘客推進事業	6,530万円
	一般財源	5億 9,638万円		その他	2億 2,864万円

主 な 事 業

横手産品販路拡大推進事業（1,000万円） 横手の魅力営業課 横手産品の販促活動や事業者のマッチングを支援し、国内外での認知度向上と販路拡大、事業者の所得向上を図ります。

応援人口拡大事業（1,600万円） 横手の魅力営業課

市外在住の市出身者や縁のある人と繋がり続ける手段として、市外向け情報紙『よこてfun通信』を年4回発行し、応援人口(関係人口)の拡大を目指します。また、市出身者が県外で経営するお店を『横手応援拠店』に登録し、全国の皆さんが身近な場所で横手を感じ、交流できる場を創出します。

市制施行20周年記念事業（2,500万円） 観光おもてなし課

市制施行20周年を記念し、市民が未来に希望を持てるイベントを開催します。メインとなる市中心部のほか市内8地域で、市民の記憶に残る記念イベントを実施します。

横手の冬ブランド化事業（1,078万円） 観光おもてなし課

雪まつりや出前かまくらを通し『かまくら』を積極的にPRすることによって、特に冬期間の交流人口の拡大を図ります。また、雪まつり期間中以外も常時かまくらをはじめとした雪国体験ができる環境整備に取り組みます。

インバウンド対応事業（1,310万円） 観光おもてなし課

外国人観光客の誘客を進めるため、県と連携しターゲット国へのプロモーション活動と商談を行います。また連携協定を締結している台湾大同大学を起点に情報発信を行い、応援人口と交流人口の拡大を図ります。

歴史的風致維持向上計画関連事業（332万円）

観光おもてなし課

歴史的風致や観光資源などの地域資産を観光コンテンツとしてブラッシュアップし、市内の回遊性を高めて観光客の滞在時間の延長を図ります。これにより満足度を向上させ、観光消費額の増額とリピーターの拡大に取り組みます。



▲横手の雪まつりin大阪城公園2024
(関西圏観光客誘致事業)

関西圏観光客誘致事業（1,961万円） 観光おもてなし課

2025大阪・関西万博でかまくらを展示して雪国の文化を発信し全国・海外に向けた認知度向上と観光誘客の促進に取り組みます。

横手版オンデマンド・エアポートライナー運行事業（1,848万円） 観光おもてなし課

国内外からの観光客の二次交通の利便性を図るための実証実験として空港送迎サービス『よこてWARP』^{ワーブ}を運行し、『2025大阪・関西万博』来訪者受入の役割も果たします。

4-5 企業誘致の推進、企業留置と雇用対策

事業費 4億5,445万円

財源	その他特定財源	3億 8,344万円	事業費	工業団地整備事業	3億 3,094万円
	一般財源	7,101万円		労政・雇用対策費	9,249万円
				その他	3,102万円

主 な 事 業**就職情報総合ポータルサイト『ジョブナビ』構築事業（355万円）** 商工労働課

就職情報総合ポータルサイト『横手ジョブナビ』を運営し、市内企業の魅力と就職情報をお届けします。また、市外の新卒者を呼び込み、若者の定住を促進します。

採用活動応援事業（90万円） 商工労働課

市内に事業所を有する企業に採用活動に係る費用を助成することで、採用力の強化を図り、市内就職の促進と企業の人材確保を支援します。

柳田工業団地整備事業(建設)（3億3,094万円） 企業誘致課

輸送機関連産業のさらなる集積や多種多様な分野の企業立地の促進を図るため、令和8年12月の完成を目指し造成工事を行います。



5-1 雪国の快適な暮らしの実現

事業費 14億9,881万円

財源	国庫支出金	8,345万円	事業費	道路等除雪費	11億 4,978万円
	県支出金	174万円		克雪施設(流雪溝・消雪パイプ・消融雪溝等)管理費	1億 8,471万円
	市債	1億 6,150万円		除雪機械購入費	1億 2,080万円
	その他特定財源	1,332万円		町内会等除雪活動費	2,205万円
	一般財源	12億 3,880万円		その他	2,147万円

主 な 事 業

道路等除排雪事業 (11億1,108万円) 建設課

冬期間の安全で安心な通行を確保するために、市道などの除排雪を行います。

除雪機械購入費(建設) (1億2,080万円) 建設課

除雪で使用する除雪ドーザやロータリ除雪車などを、計画的に更新します。

町内会等除雪活動費 (2,205万円) 建設課

町内会や集落単位などで組織された除雪活動団体が、市道または公衆用道路などの除排雪を行うために、消雪パイプ・融(流)雪溝・融雪機械・除雪機械を設置または取得して管理運営する場合に、経費の2分の1を補助します。



雪国よこて安全安心住宅普及促進事業(建設) (1,540万円) 建築住宅課

安全で快適な住宅の普及を促進するため、住宅の雪対策やバリアフリー化、省エネルギー・断熱化、防災・減災対策の改修を対象に、一定の要件を満たす住宅の改修工事にかかる費用を補助します。

木造住宅耐震改修等事業(建設) (584万円) 建築住宅課

地震による木造住宅の倒壊に伴う被害を未然に防止するため、木造住宅の耐震診断および耐震改修・建替工事にかかる工事費用の一部を補助します。

5-2 快適な移動空間の実現

事業費 20億 72万円

財源	国庫支出金	3億 9,395万円	事業費	道路新設改良単独事業	7億 750万円
	県支出金	150万円		社会資本整備総合交付金等事業(道路)	5億 9,302万円
	市債	8億 2,030万円		道路維持管理費	2億 3,782万円
	その他特定財源	2,794万円		道路メンテナンス補助事業(橋りょう維持)	2億 2,340万円
	一般財源	7億 5,703万円		その他	2億 3,898万円

主 な 事 業

道路維持管理費 (2億3,782万円) 建設課

道路利用者が安全に道路を通行できるよう、道路のほかガードレールや区画線、水路の補修などを行い、適切な道路の維持管理に努めます。

道路新設改良単独事業（7億750万円） 建設課

市内各地域間交通と公共施設などへのアクセスを円滑にする基幹道路の整備と、日常的に利用される生活道路改良充実や排水路の改良、天下森スキー場の整備に伴う接続市道改良の用地買収や建物移転補償などを行います。

社会資本整備総合交付金等事業(道路)(建設)（5億9,302万円） 建設課

主要な道路の舗装修繕計画を策定し、計画的に修繕を実施します。通学路の歩行区間を整備し、児童・生徒の安全を図るほか、防雪柵の設置などを行い、安全で快適な通行の確保に努めます。

道路メンテナンス補助事業(橋りょう維持)(建設) （2億2,340万円） 建設課

橋やトンネルなどの道路施設の法定点検と、道路施設の長寿命化修繕計画に基づいた補修対策を行います。

地方街路整備事業(八幡根岸線)(建設) （1,370万円） 都市計画課

県が実施中の都市計画道路八幡根岸線の拡幅改良工事に、事業費負担金(横手市負担率6%)と市道歩道設置工事負担金の支出を行います。



▲八幡根岸線

5-3 市民が利用しやすい公共交通の充実

事業費 1億7,447万円

財源	県支出金	2,068万円	事業費	地域公共交通費	1億7,323万円
	その他特定財源	122万円		鉄道整備・地域開発促進事業	124万円
	一般財源	1億5,257万円			

主 な 事 業

生活バス路線運行費補助事業（8,242万円） 経営企画課

通院や通勤・通学、買い物などの市民生活に欠かすことのできないバス路線の運行を確保するため、生活バス路線運行維持に必要な経費の一部を乗合バス事業者へ補助します(県等補助対象分、県補助要件対象外路線等に対する市単独補助)。

地域公共交通活性化事業（6,098万円） 経営企画課

市民が利用しやすい公共交通を確保するため、横手デマンド交通や横手市循環バスの運行を行うほか、免許証を自主返納された方に公共交通で利用できる回数券を交付します。

代替運行事業（2,465万円） 経営企画課

廃止されたバス路線の代替交通を運行します。タクシー事業者による運行や自家用有償旅客運送の取り組みなど、さまざまな形で生活の足の確保を図ります。

鉄道整備・地域開発促進事業（124万円） 経営企画課

鉄道の利便性を高めることを目的に、各協議会など関係機関との協議や事業を行います。

5-4 地域拠点整備による市街地の活性化

事業費 10億 181万円

財源	国庫支出金	5億 1,578万円	事業費	まちなか再生推進事業	9億 63万円
	県支出金	1億 5,068万円		都市再生整備事業	4,320万円
	市債	2億 6,520万円		土地区画整理費	1,549万円
	その他特定財源	695万円		都市計画総務管理費	1,137万円
	一般財源	6,320万円		その他	3,112万円

主 な 事 業

市街地再開発対策費(横手駅東口第二地区)(建設) (9億63万円)

都市計画課 横手駅東口第二地区市街地再開発組合が行う、市街地再開発事業の建物などの解体工事および施設建築物建設工事に対して補助金を交付し、事業支援を行います。

都市再生整備事業(建設) (4,320万円) **都市計画課**

横手駅東口における再開発事業を補完して地区周辺道路を整備します。



▲分譲住宅建設イメージ

5-5 安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理

事業費 16億3,470万円

財源	国庫支出金	3,045万円	事業費	下水道事業費	11億 9,369万円
	県支出金	3,045万円		上水道事業費	3億 1,772万円
	市債	1億 1,450万円		浄化槽設置整備事業	1億 1,506万円
	一般財源	14億 5,930万円		その他	823万円

主 な 事 業

浄化槽設置整備事業(建設) (1億1,506万円) **下水道課**

合併処理浄化槽整備地区にお住まいの皆さんが設置する浄化槽の、工事費用の一部を助成します。

都市下水路管理費 (179万円) **下水道課** 雨水排水が適切に行われるよう対策を進めます。

5-6 市民がくつろげる公共空間の整備

事業費 1億4,347万円

財源	その他特定財源	429万円	事業費	公園管理費	1億 3,958万円
	一般財源	1億 3,918万円		都市計画施設災害復旧事業	200万円
				その他	189万円

主 な 事 業

公園管理費 (1億3,958万円) **都市計画課**

市民の憩いの場や遊び場である都市公園や市立公園について、事故などを防止するため、遊具や施設の安全点検や修繕、除草などの維持管理を行います。